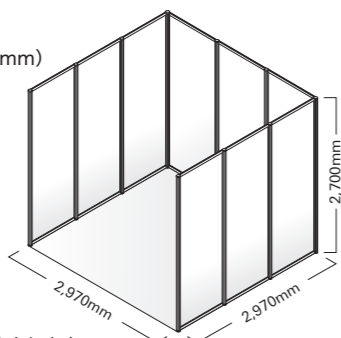


# Inter BEE 2010 出展募集要項

## ■小間の規格・出展料

### ●スタンダードブース

約9㎡ (間口 2,970mm×奥行 2,970mm)



スタンダードブース1小間につき以下のとおりとします。

一般法人 (通常料金)

**283,500円** (税込) (税抜価格: 270,000円)

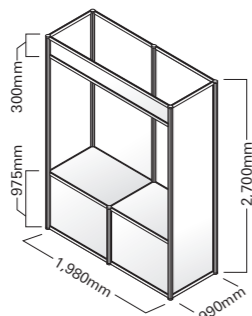
日本エレクトロニクスショー協会会員 / IABM 会員 (会員料金)

**252,000円** (税込) (税抜価格: 240,000円)

### ●スモールパッケージブース

約2㎡ (間口 1,980mm×奥行 990mm)

展示台、社名板、蛍光灯、  
コンセント(容量1kwまでの単相100V電源)付



スモールパッケージブース(基礎装飾付き)は以下のとおりとします。

1小間

**152,250円** (税込) (税抜価格: 145,000円)

2小間

**304,500円** (税込) (税抜価格: 290,000円)

## ■スケジュール

3月1日(月) 出展申込受付開始

- ▼ ※「出展のご案内・出展申込書」送付開始
- ▼ ※公式Website(www.inter-bee.com)から
- ▼ 資料ダウンロード開始

5月28日(金) 一次出展申込期限

- ▼ ※小間位置決定の抽選会において、
- ▼ 一次抽選に参加できます。

6月25日(金) 二次出展申込期限

7月27日(火) 出展者説明会・小間割抽選会

7月30日(金) 一次出展申込者 小間料支払い期限

8月31日(火) 二次出展申込者 小間料支払い期限



## ■開催概要

- ◆名称 Inter BEE 2010 (第46回) 2010国際放送機器展  
International Broadcast Equipment Exhibition 2010
- ◆会期 11月17日(水)~19日(金) 3日間
- ◆開場時間 11月17日(水)・11月18日(木) 午前10時~午後5時30分  
11月19日(金) 午前10時~午後5時
- ◆会場 幕張メッセ  
〒261-0023 千葉市美浜区中瀬2-1
- ◆対象 国内外の放送局技術者、番組制作会社、放送設備導入会社、  
CATVおよび放送技術に関連する層を対象とします。
- ◆入場 無料(登録制)
- ◆主催 JEITA 社団法人 電子情報技術産業協会
- ◆後援 日本放送協会(NHK)  
社団法人 日本民間放送連盟(NAB-J) (以上予定)
- ◆運営 一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会

## ■公式Website

音と映像と通信のプロフェッショナル情報サイト

**Inter BEE online**

業界のポータルサイトとして、充実したコンテンツを提供しています

### ●年間を通じて記事と映像で配信される業界最新ニュース

- ・Inter BEE出展者ニュース
- ・国内外の業界関連展示会ニュース
- ・業界最新ニュース/コラム

### ●Inter BEEの展示会最新情報を掲載

- 【出展者向け】
- ・Inter BEE出展案内/出展規程
- ・年間スケジュール
- ・各種ダウンロード
- 【来場者向け】
- ・入場事前登録/  
コンファレンス聴講申込
- ・出展者情報
- ・会場フロアマップ
- ・コンファレンス情報



最新情報はここから▶▶▶

**www.inter-bee.com**

## ■お問い合わせ先

一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会  
〒105-0012 東京都港区芝大門1-12-16 住友芝大門ビル2号館5階  
Tel: (03)5402-7601 Fax: (03)5402-7605  
E-mail: contact@inter-bee.com



# Inter BEE

International Broadcast Equipment Exhibition

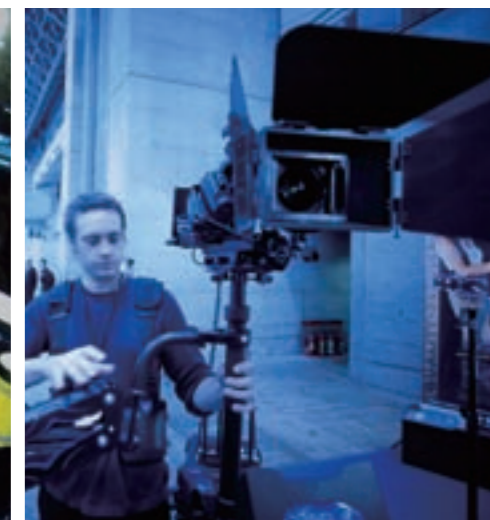
会期: **2010.11.17水** ▶▶▶ **19金**

会場: **幕張メッセ**

主催: **JEITA** 社団法人 電子情報技術産業協会

開催のご案内

**2010年3月1日(月) 出展募集開始!**





# Inter BEE

## International Broadcast Equipment Exhibition

Inter BEE は、音と映像と通信のプロフェッショナル展として、国内外のトップレベルの放送機器、映像機器、音響機器、照明機器、周辺アプリケーションやソリューションが一堂に会する国際展示会です。今日、メディアのデジタル化によりコンテンツの多様性が広がる中、Inter BEE は放送機器展の枠を超え、映像コンテンツ製作技術と配信技術に関するメディア総合展示会へと変貌を遂げつつあります。世界最先端の技術が披露される Inter BEE は、プロフェッショナルのニーズに応え、国内外のマーケットを視野に、業界情報を着実にターゲットへ発信し、出展者と来場者の皆様にとって、効果的で有意義な情報交流やビジネス創出の場をご提供してまいります。



## 2009 Review

### Exhibitors

#### 過去最多の出展者が参加

デジタルが進めたメディアの変革はビジネスの可能性を広げ、参加企業は年々増加しています。ビジネスの可能性を求めて、マスコミやユーザの関心も高まっています。

■出展者数：過去最多

**816**社

■報道関係者：過去最多

**415**名

### International

#### マーケットは アジアへと拡大

海外出展者、海外来場者ともに増加しており、特に韓国、中国からの参加が急増。Inter BEE でのビジネスは、日本国内にとどまらず、アジアマーケットにもアプローチできます。

■海外来場者：前回比30%増

**778**名

■海外出展者：過去最多

**466**社

### Trading Visitors

#### ビジネスマインドの高い ユーザが来場

放送局、プロダクション、ポストプロダクション関係者をはじめとし、広くコンテンツ制作会社、通信・配信事業者など、メディアを取り巻くビジネスユーザが多数来場します。

■登録来場者：

**31,694**名

**70%**以上がコアユーザ



### Professional Audio

#### 心を震わせる音は テクノロジーで再現される

コンソール、ミキサ、設備音響など、プロのニーズに応える高音質を実現するハイエンド製品と、レコーディングからマスタリングまでの効率的なワークフローの提案が並んだ。



### Professional Lighting

#### 光は空間を支配して シーンを彩る

低消費電力で高輝度なLEDスポットや、映像や音響と連動し、多彩な色表現で空間を演出するレーザー、ムービングライトなどの多彩なステージング照明機器が注目を集めた。

### Production & Post-Production

#### 創造はさらなる価値を 求めて進化する

撮影、編集、メディアマネジメントをトータルで提案するファイルベースのワークフローが注目された他、HD、4k、2k、3G 関連製品や最新ノンリニアシステムにも関心が寄せられた。



### Distribution & Delivery

#### 情報はあらゆる手段で 伝えられる

デジタルコンテンツはアーカイブ化され、再送信ビジネスが進展。IPTV、ワンセグエリア放送、H.264 エンコーダ・デコーダ関連技術、FPU 製品などが注目された。



### Cross Media

#### メディアは多様化し ビジネスは広がる

デジタルサイネージ、デジタルシネマなど、デジタルメディアの広がりに関心が集まった。特に3Dは話題の中心となり、撮影、編集、中継、上映など様々な3D技術が紹介された。



### Forum & Seminar

#### 多様化するニーズに 直接回答

第一線の制作現場の生の声をお届けする他、政策や次世代技術の最新情報、海外の業界動向などを伝える多彩なフォーラムを連日開催。プロを目指す方必見のセミナーも好評。